

企画展「昭和、100歳－八王子のいまとむかし－」を開催

本年は、昭和元年（1926年）から起算して満100年になります。本展示では、ふるさと八王子の100年を振り返りながら、「織物のまち八王子」を支えてきた商店街の人々とその暮らしを紹介します。また、当時の写真や日用品のほか、子どもたちが夢中になったおもちゃも集めて展示します。

1 日程

令和8年（2026年）2月21日（土）～3月31日（火）

2 会場

桑都日本遺産センター 八王子博物館（はちはく）

企画展示ゾーン及び通路側展示（丸窓）

子安町4-7-1 サザンスカイトワー八王子3階

TEL：042-622-8939 FAX：042-627-5919

3 展示内容

昭和の暮らしを伝える民具・写真等の資料及び、郷土資料館ガイドボランティア所蔵の思い出の品を展示。また、来館者が昭和の思い出を紙に書いて貼るコーナー、一部展示資料に触れられるコーナーもあります。

3 主な展示資料

元木屋「御召やうかん」の掛け紙、第一回市民祭（写真）、忠実屋のマグカップ、ウール大島アンサンブル、まるき百貨店屋上遊園地で遊ぶ子ども（写真）、おもちゃ大集合（約80点）など

4 関連展示

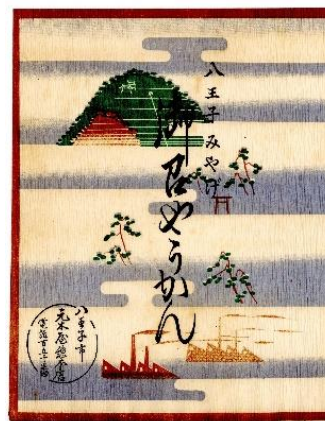
- ・「昭和の映画～相原コレクション～」：元市文化財保護審議会会長 相原悦夫氏収集の映画スチール写真等（パネル合計8点、うち2点を3/11（水）入れ替え）
- ・「八王子車人形－昭和100年の歩み－」（パネル1点）

5 入館料

無料

写真左：八王子発祥のスーパーマーケット「忠実屋」のマグカップ（昭和48年頃）

写真右：元木屋「御召やうかん」の掛け紙（昭和初期）



<問い合わせ>

生涯学習スポーツ部文化財課長 中野目 電話042-620-7265